

令和2年12月10日

各高等学校長 殿

岡山県高等学校体育連盟
会長 神田 亮一
岡山県高等学校体育連盟剣道専門部
部長 山根 康史

下記大会について、次のとおり実施いたしますので選手・役員の派遣方よろしく願いいたします。

第30回全国高等学校剣道選抜大会 岡山県予選会要項

- | | | | | |
|---|------|--|--|--|
| 1 | 主 催 | 岡山県高等学校体育連盟
岡山県教育委員会 | <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;">試 合 順 序

女 子 団 体

男 子 団 体</div> | |
| 2 | 後 援 | (一財)岡山県剣道連盟 | | |
| 3 | 日 時 | 令和3年1月23日(土) 10時00分 開会 | | |
| 4 | 会 場 | 「ジップアリーナ岡山」 岡山市北区いずみ町2-1 | | |
| 5 | 試合種目 | 女子団体 男子団体 | | |
| 6 | 参加資格 | (1)参加する生徒は、平成13年4月2日以降の生まれの者
(令和2年度に第1・2学年在籍者)但し同一学年での出場は一回限りとする。
転校生は6ヶ月以上経過していること。(一家転住の場合、高体連会長の承認を得て可。)
(2)参加者の人員は次のとおりであること。
団体試合 男女とも 各校1チーム 監督1名 選手7名
男女とも 選手3名(先中大)4名(先中副大)での出場を認める。
(3)選手は校長の責任において出場させ、特に、健康上その他支障のある者は出場させないこと。 | | |
| 7 | 試合方法 | (1)大会は、厳正な抽選により、トーナメント方式で行う。
(2)勝敗は、勝者数法で行う。試合時間は次のとおりとする。
◇団体試合 4分 引き分け
(勝者数同数の場合は総本数による。同数の場合は代表者戦1本勝負とし、試合時間は4分、勝負の決しない場合は延長戦を4分刻みで勝負が決するまで行う。
延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」・「給水」の休息・休憩を繰り返す。)
(3)団体試合の登録選手によるオーダーの変更は、試合ごとに認める。
オーダー票は、全試合必ず提出し、前の試合の次鋒戦までに、各試合場主任へ提出する。ただし、自分の学校が試合をしている場合は試合終了後提出する。
また、第一試合のオーダー票は、開会式終了後提出すること。 | | |
| 8 | 試合規定 | 試合は、全日本剣道連盟「剣道試合規則・審判規則」、「全国高等学校剣道申し合わせ事項」により行う。 | | |

- 9 表彰
および
代表
- (1)団体男女とも1位から3位まで賞状を贈り、1位には優勝旗を贈る。
(ただし、翌年には返還する)
- (2)団体男子、団体女子ともに1位を県代表として決定する。
ただし、1試合目より5名に満たないチームは代表とならない
- 10 参加申込
- (1)申込方法 E-mailで申し込むこと。締切り後の申込みは受け付けない。
(2)申込期日 令和3年1月8日(金) 17:00必着(以後受付ない)
(3)申込宛先 岡山県立津山高等学校 塩津 裕太 宛
yuuta_shiotsu@pref.okayama.jp
- 11 参加上の
注 意
- (1)代表に選出された団体(学校)は、令和3年3月26日(木)～3月28日(土)
愛知県春日井市で実施される第30回全国高等学校剣道選抜大会に出場する。
(2)出場選手の申込後の変更は原則2名までであるが、今大会については季節(風邪
等)を考慮し、開会式までに大会委員長に届け出をすれば2名を超える選手の補
充を認める場合がある。
(3)オーダー票は模造紙の縦4分の1を6等分にし、それぞれを切り離して封筒角2
版に学校名を記入しその中に入れて受付時に提出する。
(4)感染症対策として、「面マスク」は必須、「シールド」は着用在望ましい。
(5)竹刀検量は各自各学校で責任を持って行うこと。(当日、会場では実施しない)
(6)参加許可証と健康調査等確認票を受付で提出すること。
(7)その他、『岡山県大会参加上の注意事項』『参加に関する事務連絡』による。また、
『全日本剣道連盟ガイドライン』『岡山県剣道連盟ガイドライン』『岡山県高体連
代替大会ガイドライン』を遵守し、感染防止対策に万全を期す。
(8)審判・監督者会議を9時15分から審判控室でおこなうので引率教員は必ず出席
すること。
(9)大会プログラムは1月13日(水)中に高体連剣道専門部HPの「専門部専用」
内にアップするので、各校で必要分印刷し持参する。
- 12 組合抽選
委員会
- (1)日 時 令和3年1月13日(水) 14時
(2)場 所 岡山県立倉敷青陵高等学校 小会議室
(3)委 員 委員長 小脇友洋(倉敷青陵)
副委員長 真野哲也(高梁城南) 高取俊明(岡山一宮)
植月基行(勝間田)
備 前 筒井雅幸(岡山東商) 笠井哲也(西大寺)
備 中 香取正光(玉島) 金田清春(水島工業)
美 作 内田拓志(津山工業) 植月亮介(真庭)
庶務部 山崎弘一(倉敷古城池) 山田貴俊(倉敷南)
西尾睦己(総社) 塩津裕太(津山)
広報部 山田真理子(笠岡)
審判部 安原 寛(玉野光南)
- 岡山県高等学校体育連盟剣道部員
- 13 補助員
- 14 その他
- (1)本大会の結果は、第76回国民体育大会の選手選考の参考資料とします。
(2)旅費については、各学校で負担願います。

